

身延山大学国際日蓮学研究所・東国大学校仏教文化学術院 身延文庫・身延山大学附属図書館典籍調査

【学術交流報告】

身延山大学国際日蓮学研究所と学術交流を締結している東国大学校仏教文化学術院（大韓民国）が平成30年4月17日（火）・18日（水）の両日、身延山久遠寺身延文庫並びに身延山大学附属図書館に架蔵される仏教典籍の調査を行った。

今回の調査は昨年度東国大学校仏教文化学術院にて行われた『天台四教儀』に関連する研究発表会（本研究所からは三輪是法所員が参加・発表）に関連する典籍の撮影調査がメインとなり、今後のさらなる研究進展を期してのものである。本調査の成果としては、以前より指摘されてきた表記の疑義が誤植であったと確認されるなどの新たな指摘がなされるものであった。

調査初日である17日（火）は、18時より今後の『天台四教儀』に関する研究の「学術交流意見交換会」が行われた（於 身延・玉川楼）。この席上にて今後は『天台四教儀』の文献学的研究はもとより、本研究が中心となり日本仏教並びに日蓮教団における『天台四教儀』の歴史的・教義的位置づけを研究すること、さらに関連論文書籍発刊を目指しさらなる調査・研究を行うことで両者の意見一致をみた。

《意見交換会参加者》

「身延山大学国際日蓮学研究所」

・望月海慧 ・三輪是法 ・木村中一

「東国大学校仏教文化学術院」

・金天鶴 ・朴普藍 ・姜炫燦 ・李在胤

以上、7名

（記録 木村中一）